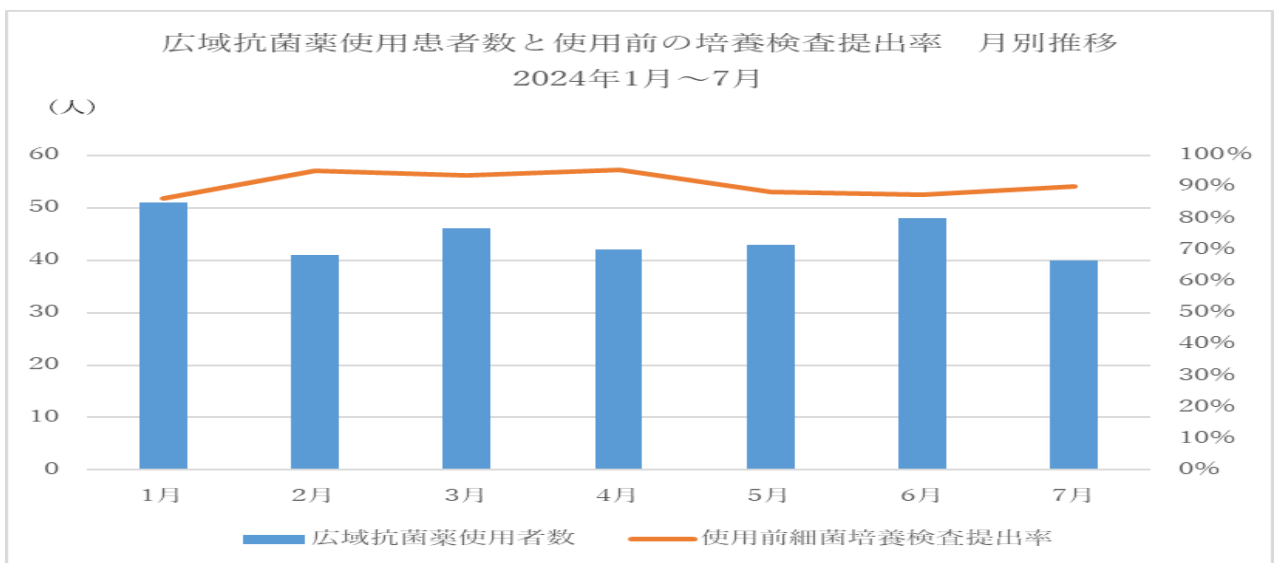


解説

血液培養検査は、偽陽性による患者さんへの過剰治療を防ぐ 原因菌の検出率の向上のため 2セット以上採取することが、世界的なスタンダードとなっている。本指標は適切な感染症治療が行われているかを評価する上で重要な指標となる

算出方法

血液培養2セット以上実施数 ÷ 総血液培養採取セット数 × 100



解説

感染症に罹患した際は、速やかに病原体を特定するための培養検査を提出し、その結果によって治療に効果的な抗菌薬を選択する必要があります。培養検査を実施せずに むやみに広域抗菌薬を使用すると耐性菌の蔓延や細菌の耐性化を助長する可能性があります。本指標は抗菌薬の適正使用を評価する指標となります。

算出方法

広域抗菌薬使用前に培養検査を提出した患者 ÷ 広域抗菌薬を使用した患者 × 100